

御法陽・保・麦・阿)

13 81 01 いたういたく麦阿

13 81 01 御心ち 御病保

13 81 02 いとナシ保麦阿

13 81 02 おとろ／＼しうはおとろ／＼しくは陽麦

阿をとろ／＼しきさまには保

13 81 03 給へるを 給を陽 たまふ保麦阿

13 81 03 おもほしなく おほしなく陽

13 81 05 いみしかるへく いみしかむへう陽 いみしく

かるへくも阿

13 81 05 おほし おほしみたり陽 おもほしまとひたれ

は保 おもほしたり麦阿

「本行心力」麦 御心ちに阿

13 81 05 この世にナシ阿

13 81 05 ほたしたに 御ほたしたに保 ほたしたに

麦

13 81 06 御身 御事陽

13 81 06 かけとゝめ かけとめ陽

13 81 06 御いのち 御身保

13 81 06 おほされぬ おもほしわかれぬ麦阿

13 81 07 としころのとしころふかき保

13 81 07 御契 御契に保麦阿

13 81 07 かけはなれ かけはなれて保

13 81 07 のみ はかり保麦阿

13 81 07 人しれぬ 人しれす麦阿

13 81 07 御心の中にも 御心のつちに陽保麦阿 御心つ

13 81 08 おほされける おもほしなけれ給へる麦

阿

13 81 08 後の世 後世保

13 81 08 ためにと ために陽保麦阿

13 81 08 たうとき いたうとき麦阿

13 81 08 事ともを ことゝもを「陽 わさとん保事を

麦阿

13 81 09 はいある はいなる麦阿

13 81 09 かゝつらはむ かゝへらはん麦

13 81 09 をこなひを をこなひを 去 麦ノをハと力「保

麦阿

13 81 10 まきれなく まきれなくて陽保麦阿

13 81 10 たゆみなく たゆみ無保

13 81 10 おほし ナシ麦阿

13 81 10 の給へとのたまえはと保

13 81 10 給はず たまははす保

13 81 11 わか御心 みつからの御み保 わか御身

阿

13 81 11 おほし おもほし麦阿

13 81 11 すちことすち麦阿

13 81 11 思給へる おほしのたまふ保

13 81 12 みちにも 道にも保

13 81 12 おほせと おもほせと麦阿

13 81 12 ひとたひ 一と陽

13 81 12 世をよに麦阿

13 81 13 かへりみんとは またかへりみん事は陽 かへ

りみたまふへくは保 又かへりみせんとは麦

13 81 13 後の世には 後世は保のちのよに麦阿

13 81 13 はちすのさをもわけんと契かはしきこえ給

て 蓮に保

13 81 14 御中 御契保

13 82 01 なりとも なりとん保

13 82 01 へたてゝへたて陽

13 82 01 たてまつらぬ たて づらす陽 奉らん麦阿

13 82 01 すみかにかははなれなん みしかきかけはな

れ さらん陽 すみかにかきはなれなん保 すみ

かにもたちはなれなん麦阿

13 82 02 おほし おもほし麦阿

13 82 02 まうけたるに まうけたるを(に)陽

13 82 02 なやみあついなやみあつかひ陽阿「なやみ

あつひ あつひハあへるトモヨメル保

13 82 03 御ありさまを 御ありさま保

13 82 03 ゆきはなれんきさみには ひき別こは保 ゆき

はなれなんきさみには麦阿

13 82 04 すてかたく おもひすてかたく保

13 82 04 すみかにこりぬへく すみかにかゝりぬへく

陽 すみにこりぬへく阿

13 82 04 おほし おもほし麦阿

13 82 05 おもひのまゝの道心 思のまゝに道心を麦

阿

13 82 05 こよなうこよなく陽保 ろなう麦

13 82 05 へかめりへかめり陽

13 82 05 御ゆるし 御心ゆるし麦阿

13 82 06 心 御心保

13 82 06 おほしたゝむも おもほしたゝ人も麦 おもほ

したゝんも阿  
 13 82 06 ほしいなき ほしいなき陽  
 13 82 06 なれは なりと保  
 13 82 07 よりて より保  
 13 82 07 うらめしく うらめしと保  
 13 82 07 かるかるましきにやと かるかるましきやう  
 くにやと陽 かるかるましきにやと保  
 13 82 08 うしろめたく うしろめたなく保 っしろめた  
 くこそ阿  
 13 82 08 おほされけり おもほされけり麦 おもほされ  
 けれ阿  
 13 82 08 たてまつり給ける たまへる保 給へりける麦  
 阿  
 13 82 09 法花経 ほく系経陽  
 13 82 09 いそきて いそきてたまひて保  
 13 82 09 くやうくや麦  
 13 82 09 おほす おもほす麦阿  
 13 82 10 七そう 僧陽  
 13 82 10 しなノ しなノに麦阿  
 13 82 10 たまはず ナシ保  
 13 82 11 きよらなる きよくなる麦  
 13 82 12 給はさりけるに 給はさりけりたゝ麦阿  
 13 82 13 御をきてにては 御をきてにて麦阿  
 13 82 13 ほとけのみち たうしん陽  
 13 82 13 給ける 給へりける麦阿  
 13 82 14 院は ナシ保  
 13 82 14 みたてまつり みたてまつらせ陽  
 13 82 14 給てて麦  
 13 82 14 御しつらひなにかの ナシ保

13 83 01 なにかの なにくれぬ陽八ことノ上カラくれ  
 ヲ書ク「陽麦阿  
 13 83 01 ことはかりをなん ことをなむ院には保  
 13 83 02 後の宮たち きさいの宮たち陽 后宮たち  
 保 后宮麦阿  
 13 83 02 御かたノ 御方ノに陽  
 13 83 03 こゝかしこに かしこに陽 こゝかしこにはた  
 へ保  
 13 83 03 みす経 御す行陽保  
 13 83 03 ほうもち ほう物保  
 13 83 03 ほとナシ保麦阿  
 13 83 03 はかりのことはかり保よりの事阿  
 13 83 03 うち ナシ保  
 13 83 03 たに たひことに麦阿  
 13 83 04 そのころこのそのころの陽そのほと  
 保  
 13 83 04 つかうまつらぬ所なければいとこちたきこと  
 へもありいつのほとにいとかく いつれのほ  
 とに保  
 13 83 05 おほし おもほし麦阿  
 13 83 05 けにいそのかみの世々へたる御くわんにやナ  
 シ保  
 13 83 05 世々よゝを陽  
 13 83 06 とそと阿  
 13 83 06 みえたる みえける保 見えたり麦  
 13 83 06 あかし あかし麦  
 13 83 06 なども なども保  
 13 83 06 給へり たまふ保

13 83 07 みなみ みな保  
 13 83 07 ひんかしの 東戸保  
 13 83 07 あけて あけあわせて麦阿  
 13 83 07 おはします おはす保  
 13 83 07 けりける保  
 13 83 07 北のひさし 北庇保  
 13 83 08 かたノの御つほねとも 御かたノのつほ  
 ねとも保  
 13 83 08 さつし しゃつし陽  
 13 83 08 へたてつゝしたり へたてつゝくろひたり麦  
 阿  
 13 83 08 三月の やよひの陽保 三月阿  
 13 83 09 十日 十日よひ陽麦阿 十日のほと保  
 13 83 09 花さかりにて 花さかり也麦阿  
 13 83 09 なども とも陽も保  
 13 83 09 もの ナシ麦阿  
 13 83 09 おはすなるをはする陽麦阿 おはすらむ  
 保  
 13 83 10 ありさま ありさま陽  
 13 83 10 ことなり きはことなるに陽保麦阿  
 13 83 11 つみを つみ阿  
 13 83 11 うしなひつへし うしなひつへしとへノ上カ  
 ヲ先出しヲ書ク「保  
 13 83 11 こゑも 声に保  
 13 83 11 そころ そころの麦阿  
 13 83 11 おとろノしき をとろノしき保  
 13 83 12 うちやすみて うちやすみて陽保 うちやすみて麦  
 阿  
 13 83 12 ほと ほとを保

13 83 12 たに たにも麦阿  
 13 83 12 あはれにものあはれに陽保麦阿  
 13 83 12 おほさるゝをおほさるを保おもほさるゝを  
 麦阿  
 13 83 12 ましてまいてなと麦阿  
 13 83 13 このころとこのころに陽  
 13 83 13 心ほそくのみ心ほそきこと保  
 13 83 13 おほしするおほして陽おほししする保麦阿  
 「おほし」おもほし麦阿「  
 13 83 13 あかしの御かたに明しの御かたへ麦阿  
 13 83 14 三の宮三宮陽保麦阿  
 13 83 14 たまへる給陽給入り保  
 13 84 01 かきりとていまはとて陽  
 13 84 01 ことのかなしさほとそかなしき陽  
 13 84 01 御かへり御返陽保御返事麦御返し阿  
 13 84 02 わさにやわさにや保  
 13 84 02 あめるあんめる陽  
 13 84 04 思ひはけふを思はいまを保  
 13 84 04 この世にねかふこのみにねかふ陽保麦  
 阿  
 13 84 05 ことに事を麦阿  
 13 84 05 うちあはせたるうちあはせてたる麦  
 13 84 05 つゝみのつゝみ 陽  
 13 84 06 あけゆくあくる陽保麦阿  
 13 84 06 あさほらけあさほらけの保麦阿  
 13 84 06 心とまりぬへ心のとまりぬへく阿  
 13 84 07 もゝ千とりのもゝちとり陽  
 13 84 07 さへつりもさえつるも陽保麦阿  
 13 84 07 心地して心して麦

13 84 07 ものゝあはれも のゝあはれも陽  
 13 84 08 ほとナシ陽  
 13 84 08 れうわうのれうわう保れうわうを麦  
 阿  
 13 84 09 にははしくきこゆるにみな人のおもしろ  
 しみな人保  
 13 84 10 物のナシ陽保麦阿  
 13 84 10 おりからにおりから麦  
 13 84 10 おかしうをかしく陽阿にほはしく麦  
 13 84 10 みこたち御子たち麦阿  
 13 84 10 中御中保麦阿  
 13 84 11 上すとも上すとん保  
 13 84 11 てのこさすみなてのこさす陽保麦阿  
 13 84 11 けしきともけしきとん保  
 13 84 11 なるナシ麦阿  
 13 84 12 のこり「のこり麦  
 13 84 12 すくなしとすくなくのみ陽  
 13 84 12 おほしたるおほしなりたる保ノたる八ける  
 力「陽保麦おほし」おもほし麦「おもほしく  
 なりたる阿  
 13 84 12 御心のうちには御心のうちは陽御心中には  
 麦阿  
 13 84 12 よろつの事よろつ陽よろつのこと保  
 13 84 12 おほえ給おもほえ給麦阿  
 13 84 13 くるしうしてくるしうして陽くるしうして  
 保  
 13 84 14 としころ年ころ保  
 13 84 14 物のおりことに事のをりふし事に保  
 13 84 14 まいりまいりて麦阿

13 84 14 御かたち御かたち保  
 13 84 14 ありさまのありさま陽保麦阿  
 13 85 01 をのかしゝおのかしなゝの陽をのかしゝ  
 の保麦阿  
 13 85 01 さへともさえともゝ陽さえのほとをも  
 保  
 13 85 01 こと琴麦阿  
 13 85 01 ねをもねも麦阿  
 13 85 01 みぎゝみ麦阿  
 13 85 01 なるらむならむ保麦阿  
 13 85 02 おほさるればおもほさるれば麦阿  
 13 85 02 めとまるましきめとまりたまはさりし  
 保  
 13 85 02 かほともゝかほとも 陽かほさえ保  
 13 85 02 みえわたされみわたされ保  
 13 85 03 なまいとましきしたの心はをのつからなま  
 いとましきしたの心はをのつから保  
 13 85 04 たちましましりましましり陽うちましましり保麦  
 阿  
 13 85 04 すらめとすらめとも陽  
 13 85 04 たれもたれもゝ陽  
 13 85 05 ひさしくひさしくは麦阿  
 13 85 05 とまるへきとまる き陽  
 13 85 05 世にはよには陽世にも保  
 13 85 05 あらさなれとあらさんなれと陽あらさん  
 なれと麦阿  
 13 85 05 ゆくゑゆくゑも陽八すヲ書キ始メテ系二直  
 入陽保麦阿  
 13 85 05 なりなむをなんころほそさを陽なりなむ

13 85 心ほそさ保なりなん心ほそさを麦阿  
 13 85 06 おほしおもほし麦阿  
 13 85 06 つくくるつくくるに保麦阿  
 13 85 06 いみしういみしく陽麦阿  
 13 85 06 給なん給はん陽麦阿  
 13 85 07 するもするにも保  
 13 85 07 わかれめきて別めきふ字母支ノき八巻中他  
 一一箇所ノ三保  
 13 85 07 おしまるをしまる御心そふ保  
 13 85 07 花ちるさと花ちるさと保  
 13 85 07 御かたに御つたに阿  
 13 85 08 中の契をなかきちぎりを麦阿  
 13 85 08 御かへり御返陽保御返事麦御返し阿  
 13 85 09 ちぎりはたえし契はたし麦  
 13 85 09 みのりなりともみのりなりとん保  
 13 85 09 このナシ阿  
 13 85 10 と経御と経陽保麦阿みと経麦阿  
 13 85 10 せんほうナシ麦阿  
 13 85 10 事ともことをもを陽麦ことを保  
 13 85 10 みすほう御すほう陽保麦阿  
 13 85 11 みえてなくて陽保なく見えて陽  
 13 85 11 ほともほと陽保麦阿  
 13 85 11 へぬればへにしかは保  
 13 85 11 ことになりてつちはへことにて保  
 13 85 12 寺ノにててらノにて陽寺ノにて  
 麦阿  
 13 85 12 給けるたまふひける保  
 13 85 12 さへナシ阿  
 13 85 12 いとよいと陽いとしく保

13 85 13 きえ入給ぬへききへいとけいり給ぬ  
 へき陽きえいりぬへき保たえ入ぬへき麦阿  
 13 85 13 おりノ陽  
 13 85 13 そのことナシ保  
 13 85 13 おとるおとるしからぬおひたしからぬ陽  
 麦阿  
 13 85 13 御心ちなれと御心ちなれば保  
 13 85 14 たそこはかとなきた保  
 13 85 14 給へはたまひて陽保麦阿  
 13 85 14 むつかしけにナシ麦阿  
 13 85 14 所せくところせきさまに保  
 13 86 01 おもひよるにもおもひよにも陽  
 13 86 02 あたらしうあたらしく陽保麦阿  
 13 86 02 御ありさまと御ありさまに陽麦阿御ありさ  
 まを保御有様に麦  
 13 86 02 中宮中宮も麦阿  
 13 86 02 このかの保  
 13 86 03 まかてさせまかて保麦阿  
 13 86 03 給給はんか麦阿  
 13 86 03 はたわたりて陽わたりたまひて保麦  
 阿  
 13 86 04 きしきなきしきなれと保  
 13 86 04 みはてすなりぬるみ給て見さしぬるよ麦阿  
 13 86 05 おほせはおもほせは麦阿  
 13 86 05 なたいめんなたいめんなど保  
 13 86 05 給にも給も麦阿

13 86 05 かの入などかのひとと陽かの入など  
 麦など阿  
 13 86 06 とめてとめて保  
 13 86 06 きかれき陽  
 13 86 06 給ふ給らん阿  
 13 86 06 いとよいと陽ナシ麦  
 13 86 06 つかまつりつかまつり保つかまつらせ  
 麦阿  
 13 86 07 ひさしきひさしかりつる保麦阿  
 13 86 07 御たいめん御御たいめん陽御たいめ麦  
 阿  
 13 86 07 めつらしくめつらしく陽  
 13 86 07 おほしておもほして麦阿  
 13 86 07 こまやかにナシ保  
 13 86 08 院あんなは保麦阿  
 13 86 08 こよひはすはなれたる心ちしてすはなれた  
 らん心ちしてこよひは保  
 13 86 08 まかりてナシ保  
 13 86 08 やすみうちやすみ保やすみて麦阿  
 13 86 09 はらん給らん陽侍なん保  
 13 86 09 いとつれしとつれしく麦阿  
 13 86 09 おほしたるもおもほしたるも麦阿  
 13 86 10 御なくさめなり御心なくさめなりや保  
 13 86 10 わたらせ給はんもわたりたまはんは保  
 13 86 11 はんも13 87 12 恋しかりなむナシ  
 麦  
 13 86 11 はへればはんへれば保  
 13 86 11 しまはしまは陽しまは保阿

13 86 12 おはすればをはず保  
 13 86 12 給て給へし保  
 13 86 13 御ものかたりとも御ものかたりとん保  
 13 86 13 御心のうちに御心中に阿  
 13 86 13 おほしめくらすおほしめす陽おもほしめく  
 らす阿  
 13 86 13 事事も保  
 13 86 14 のちのちの事阿  
 13 86 14 のたまひいつるの給つゝくる陽保阿  
 13 87 01 ありさまをありさまなどを陽保有さまなど  
 阿  
 13 87 01 あさはかにはあらずあさはかならず保  
 13 87 02 いてたらんいてらん保  
 13 87 02 物こゝろほそぎ心ほそぎ陽阿  
 13 87 03 しるうなかゝしるく陽保中ノノ阿  
 13 87 03 みえける宮たちをみたてまつりたまつてもを  
 のノノのナシ阿  
 13 87 03 宮たちをみやたちも保  
 13 87 03 みたてまつりたまつてもみたてまつりても  
 陽見たてまつり給ても保  
 13 87 03 をのののおのノノ陽保  
 13 87 03 御ゆくすゑ行すゑ陽御ゆくゑ阿  
 13 87 04 ゆかしくゆかし陽保阿  
 13 87 04 思きこえけるこそかくはかなかりける身をお  
 しむ心のましりけるにやとて思聞え給ける  
 にやと阿  
 13 87 04 かくかう陽保  
 13 87 04 心の心も保  
 13 87 05 いみしういみしく陽保

13 87 05 などなとて陽保阿  
 13 87 05 かうかく陽保阿  
 13 87 06 おほすにおもほすに阿  
 13 87 06 中宮中宮は陽阿みや保  
 13 87 06 などはなと阿  
 13 87 06 きこえなしきこえ保  
 13 87 07 ついてをりノノ保  
 13 87 07 なれたるなれぬる保  
 13 87 07 人ノノの人ノノなどの保人々の事阿  
 13 87 07 ことなることなと陽  
 13 87 07 よるへなうよりところなく陽阿よるへなく  
 なんとして保  
 13 87 08 いとおしけなるいとをしけなるなとを保い  
 とおしけなるは阿  
 13 87 08 このその保  
 13 87 08 はへらすはんへらす保  
 13 87 08 のちにのち陽保後は阿  
 13 87 09 おもほせおほせ陽保  
 13 87 09 給ける給阿  
 13 87 09 みと経御と経保みす経阿  
 13 87 09 よりてそよりてそノ上カラリヲ書ク  
 保  
 13 87 09 わかナシ保阿  
 13 87 09 わたり給わたり給ける保  
 13 87 10 三宮は三宮の保  
 13 87 10 御中に御なかに保  
 13 87 10 ありきはしりありき陽保阿  
 13 87 10 御心ちの御心ちのよろしき阿

13 87 10 まへにすゑたてまつり御まへにすゑきこえ  
 陽  
 13 87 11 まにおりなどには保ほとなどには阿  
 13 87 11 はへらさらむに侍へらさ覽には保阿  
 13 87 11 おほしいてなんやおほしいてゝむや陽保阿  
 「おほしおもほし阿」  
 13 87 12 給へは給へはおいすけて保給へはおよすけ  
 て阿  
 13 87 12 いとナシ阿  
 13 87 13 きこゆればきこゆれ保  
 13 87 13 心ちち陽いと心ち保心に麦阿  
 13 87 13 むつかしかりなむとてむつかしからんと  
 保  
 13 87 13 めおしすりてめをすりて麦阿  
 13 87 14 さまさまの陽保麦阿  
 13 87 14 ほゝゑみながらほゝゑみながら保  
 13 88 01 さくらとナシ阿  
 13 88 01 おりノノに心とゝめておりノノに心とゝめ  
 て麦阿  
 13 88 02 さるへからむさりぬへからん保麦阿  
 13 88 02 おりはおりには保  
 13 88 02 仏にも仏に麦阿  
 13 88 02 給へと給へなと保  
 13 88 02 きこえ給へはきこえをき給へは保聞えは  
 麦  
 13 88 03 うちうなつきてつちうなきつゝ保つちつ  
 なつき給て麦阿  
 13 88 03 まもりてまほりて陽保麦阿  
 13 88 03 おつへかめればをつへかへめれば後出へ八

13 88 04 とりわきてとりたてゝ保  
 13 88 04 おほしたてまつりおほしたてたてまつり陽  
 保阿  
 13 88 04 ひめ宮とをそひめきみとをそ陽阿 ひめ君み  
 や(と)そ保  
 13 88 04 きこえ たてまつり保  
 13 88 04 給はん 給てん麦阿  
 13 88 05 くちおしくくちをしう麦阿  
 13 88 05 おほされける おもほされける麦阿  
 13 88 05 すこし ナシ保  
 13 88 05 なりては御心ちもなり行に御心も保  
 13 88 06 なれとなりけれと麦阿  
 13 88 06 猶 ナシ保  
 13 88 07 おほさるゝき おほしめさるゝき陽 おもほさ  
 るゝき麦阿  
 13 88 07 秋かせならねとかせなれと陽保麦阿  
 13 88 07 すくし すこし陽麦阿 すくさせ保  
 13 88 07 中宮は 中宮も陽麦阿 宮は保  
 13 88 08 しはしはしはしはし保  
 13 88 08 御らむせみこらむしはてよ保 御らんせんよ  
 阿  
 13 88 08 きこえまほしうきこえまほしく陽保聞えま  
 ほし麦  
 13 88 08 おほせともおほせと陽保麦阿 おもほせと麦  
 阿  
 13 88 09 うちの御つかひ 内御つかひ保  
 13 88 09 ひまなき ひまもなき保  
 13 88 09 きこえ えきこえ保

13 88 10 給はぬに 給はぬに阿  
 13 88 10 わたり給ける こなたにわたり給保  
 13 88 11 御しつらひをことにて御しつらひをことなら  
 に陽 ことにて御しつらひなと保  
 13 88 11 せさせ給せさせ 給保  
 13 88 11 こよなついとこよなく保麦阿 いとこよなう  
 麦阿  
 13 88 12 かきりなさも かきりなれさしも麦阿  
 13 88 12 まさりてめてたかりけれ そひてめてたけれ  
 保  
 13 88 13 きしかたあまりきしかたは麦阿  
 13 88 13 おはせしものし給し保  
 13 88 13 さかりさはかり阿  
 13 88 14 かほりにもさかりにも陽 かほりにそ麦  
 阿  
 13 88 14 給しをし給を阿  
 13 88 14 おかしけなる御さまにてをかしけにて  
 保  
 13 89 01 思給へる よを思給える陽保麦阿  
 13 89 01 けしき 御けしきに陽  
 13 89 01 心くるしく 心くるしう陽保  
 13 89 01 すゝるに そゝるに麦阿  
 13 89 02 風か せくノ上カラカ書ク陽 風のけしき  
 保  
 13 89 02 すこくすこし麦阿  
 13 89 02 吹いてたる 吹いてたる麦  
 13 89 02 よりあよりかゝり保  
 13 89 03 わたりてわたり給て麦阿  
 13 89 03 みたてまつり給ひてみ奉りて麦阿

13 89 03 給める 給へりける保  
 13 89 04 おまへにては 御まえには陽 御前にては保  
 13 89 04 こよなく こよなく保  
 13 89 04 御心も 御心ち陽 心方保 御心ちも麦阿  
 13 89 04 はれノしけ はれノしき保麦阿  
 13 89 04 きこえ給 きこえ給保  
 13 89 04 かはかりさはかり麦阿  
 13 89 05 ひま ひまの陽  
 13 89 05 あるをもあるも陽 あるを麦なるを阿  
 13 89 05 おもひきこえ給へる おほいたる保  
 13 89 05 み給も み給にも保  
 13 89 05 心くるしく 心くるしう保  
 13 89 06 いかん 如何に陽  
 13 89 06 おほし おもほし麦阿  
 13 89 06 思に おもふも保 おもふか麦阿  
 13 89 07 萩の上 萩のうは露阿  
 13 89 07 けにそ けに保  
 13 89 08 とまるへつもあらぬとまるへくもあらぬ  
 陽 見たるゝ花のつゆも保 とまるへくもあら  
 ぬに麦阿  
 13 89 08 しのひかたきをみいたし給てもしのひかた  
 くて保  
 13 89 08 みいたし いたし阿  
 13 89 08 給ても 給て麦阿  
 13 89 09 御涙を なみたを陽 なみた保  
 13 89 10 はらひあへ給はす をしのこひたまふ保のこ  
 ひあへ給はす麦阿

13 89 11 しましとまらぬしはしのとまる麦しはしと  
ゝまる阿

13 89 11 うへのみみんとうまとのみ見と保上との  
み見へ麦

13 89 12 御かたちとも御かたちとも陽御さまかた  
ちとん保御かたちとりノに麦阿

13 89 12 あらまほしくあらまほしう麦阿

13 89 12 すくすすす陽

13 89 13 わさもかなとおほさるれと心になはぬよ  
もかなとおほさるゝこそ心になつましき  
保

13 89 13 おほさるれとおもほさるれと麦阿

13 89 13 かけとめんかけとめん麦とめん  
阿

13 89 13 かなしかりけるかいなかりける陽  
ク陽方なく保

13 89 13 かなしかりけるかいなかりける陽

13 89 14 くるしくあしく保くるしう麦阿

13 89 14 なりなりまさり陽保麦阿

13 89 14 はへりぬ侍なり陽侍ぬ也麦阿

13 89 14 いふかひなくゆふかひなく陽保

13 90 01 なりにけるなりにたる麦阿

13 90 01 なめけになまけに阿

13 90 01 はへりやかたはらいたし保

13 90 01 み木丁御き丁陽保麦阿

13 90 02 さまのつねよりも御さまのけにつねよりも  
保

13 90 02 おほさるゝおもほさるゝ麦阿

13 90 03 とてと保

13 90 03 たてまつりてて保給へり麦阿

13 90 03 なくノなを麦阿

13 90 04 みす行御すきやう保

13 90 04 つかひともつかひとん保

13 90 04 しらすなく陽保麦阿

13 90 05 いきいていきて保

13 90 05 おりに事ありしに陽ありしに保事も  
有しに麦阿

13 90 05 ならひ給てならひて麦阿

13 90 05 御物のけ御物へのしわざ陽麦阿御物のけ  
のわざ保

13 90 05 うたかひ給ひてうたかひて陽保麦阿ふた  
かひて保

13 90 06 しつくさせしつくさせしノ上カラさせ書  
ク陽

13 90 06 かひもなくかひもなく陽かいなくて保麦  
阿

13 90 06 あけはつるよもあけはつる保明はてめる麦  
阿

13 90 07 宮も宮もなを陽宮は保

13 90 07 給はて給て麦阿

13 90 07 かくてかく保麦阿

13 90 07 みたてまつりみはてたてまつり保みはて麦  
阿

13 90 07 給へる給つる陽たる保

13 90 07 おほすナシ麦阿

13 90 08 わかれにてわかれは陽

13 90 08 たくひあるよにたくひある保

13 90 08 ことゝも事と麦阿事(と)麦

13 90 08 おほされすおほしなされす保おもほされす  
麦阿

13 90 09 いみしくいみしう陽保麦阿

13 90 09 給給へる麦阿

13 90 09 さらなりやいへはさらや麦阿

13 90 09 さかしきさしき阿

13 90 09 おはせさりけりよにはをわせさりけり保

13 90 10 などもなとは保

13 90 10 さらにナシ保

13 90 10 おほえたるおほゆる陽保麦阿おもほゆる麦  
阿

13 90 10 おほしつめんおほしためん陽さらにお  
ほしのとめん保おもほしのとめん麦阿

13 90 11 大将の君大将の君の保麦阿大将君の麦  
阿

13 90 12 給て給麦

13 90 12 かくナシ保阿

13 90 12 なめるをなむめざるを陽

13 90 12 としころのとしころ陽保麦阿

13 90 12 思ひつる思える陽ものし給つる保物しつ  
る麦阿

13 90 13 きさみにきさみにたに保麦阿

13 90 13 その身の麦阿

13 90 13 たかへてかなへて保

13 90 13 やみなんかやみなん麦阿

13 90 13 いとノおしきいとノほしきを陽保ほい  
なし麦阿

13 90 13 御かちにこかんに陽こかちに保ひ比の

心さしなれば御かちに麦阿  
 13 90 14 さぶらふ候へる陽さぶらひつる保侍つる  
 麦阿  
 13 90 14 大とこたち大とこたちも陽麦阿  
 13 90 14 と経経麦  
 13 90 14 などともなと保  
 13 90 14 いてぬなるをいてぬるを保麦阿  
 13 91 01 するをする保麦阿  
 13 91 01 いまはかの今はの麦阿  
 13 91 02 くらきくらかき保  
 13 91 02 とふらひにとふらひを保  
 13 91 02 たにたにと陽保麦阿  
 13 91 02 たのみのみ陽  
 13 91 02 かしらおろすしかかしらおろす麦阿  
 13 91 03 などと陽  
 13 91 03 の給申給陽保麦阿  
 13 91 03 御けしきナシ保  
 13 91 03 心つよくせめて心つよく陽せめて心つよく  
 と保麦阿  
 13 91 03 おほしなすおもほしなす麦阿  
 13 91 04 御かほの色もあらぬさまにいみしくナシ  
 保  
 13 91 04 たへかねたえぬ陽保麦阿  
 13 91 04 御涙のとまらぬ御なみたとのめかたき  
 保  
 13 91 05 かなしくいみじう保  
 13 91 05 これもナシ保れいも麦阿  
 13 91 05 御心心陽麦阿心を保  
 13 91 05 みたらんとてみたるとて保

13 91 05 かくかう陽麦阿  
 13 91 06 のみナシ保  
 13 91 06 物はへめる物し侍る陽申も侍なる保物  
 し侍める麦阿  
 13 91 06 おはしますらんおはしますらんとて麦  
 阿  
 13 91 06 ことは事麦阿  
 13 91 07 よろしきこといとよろしきこと保よろしき  
 麦阿  
 13 91 07 はへなり侍なり陽侍なるを保侍り麦  
 阿  
 13 91 07 一日一や一日一夜にても保ひといよも  
 麦ひとひ一夜も阿  
 13 91 07 いむことあんこと陽  
 13 91 07 こそはこそ保  
 13 91 07 むなしからす侍なれむなくはへるなる  
 陽むなく侍らさんなるを保むなしからす  
 侍るなるを麦阿  
 13 91 08 いふかひなくゆふかいなく陽保  
 13 91 08 なりはてさせなり陽保成はて麦阿  
 13 91 08 給て給ては陽麦阿給ては陽  
 13 91 08 後の御くし後御くし保  
 13 91 08 はかりをはかり阿  
 13 91 08 給ても給ふとも麦  
 13 91 09 御ひかりとも御ひかりとは陽麦阿御ひかり  
 にも保  
 13 91 09 ならせなり保  
 13 91 09 物からものゆえ保  
 13 91 09 かなしひかなしみ陽

13 91 10 はへるへからむ侍らん保なり侍へき麦  
 阿  
 13 91 11 まかてぬそうさぶらふへき僧のかす麦  
 阿  
 13 91 11 さるへき(あさ)るへき保  
 13 91 11 ことともこととも陽事とん保  
 13 91 11 このナシ保  
 13 91 12 おほけなきを(ほけ)なき陽  
 13 91 13 ほのかにもほのかに陽麦阿  
 13 91 13 きかぬこときかぬを陽えきかぬ事保  
 13 91 13 心にも心に陽保麦阿  
 13 91 14 思わたりつるものを思ひわたりつる陽お  
 もひわたりつるを保思わたり給へるを麦阿  
 13 91 14 こゑはつるにつるにこゑは陽麦阿  
 13 92 01 あめれあめれ陽保  
 13 92 01 むなしき(あむ)なしき保  
 13 92 01 御からにても御かほにても保御からをたに  
 麦阿  
 13 92 01 みたてまつらんの心さし見たてまつるへき  
 本意保  
 13 92 02 ほかにナシ保  
 13 92 02 いかてかいかてかは陽又いつか保又いつ  
 かは麦阿  
 13 92 03 まとふをまとふ陽  
 13 92 03 あなかましはしとあなかましはしなと陽あ  
 なかましはしくなさはき給そなと保あな  
 かしがましと麦阿  
 13 92 03 しつめかほしつめ給かほ陽しつむるさま



保  
 13 92 03 御木丁き丁保  
 13 92 04 ものゝ給ものゝ陽保麦阿  
 13 92 04 ひかりも ひかりの保  
 13 92 05 おほとなあふら 御とのあふら陽 御となふら  
 保おほとなふら麦阿  
 13 92 05 をちかく ナシ麦阿  
 13 92 05 うつくしけに うつくしけにて麦阿  
 13 92 06 めてたうゆめてたう陽いよゝめてたく  
 保めてたく麦阿  
 13 92 06 きよらに よきらに陽 けふらに保  
 13 92 06 あたらしさに あたらしかりければ保 あたら  
 しきに阿  
 13 92 07 おほされぬなめり おほされぬなめりなし  
 ノ上カラおほさヲ書ク陽なくて保 なきな  
 めり麦阿  
 13 92 07 なに事も よろつも陽 よろつ保 よろつに麦  
 阿  
 13 92 09 大将の君 大将君保 大将麦阿  
 13 92 09 くれてくれて物もおほえず麦 くれ物もおほ  
 えず阿  
 13 92 09 しほりのこひ保  
 13 92 10 たくひなきに たくひなき阿  
 13 92 10 心まとひも 心まとひ陽  
 13 92 11 御くしの 御くしのしたゝかにしもあらず  
 陽 御くしはしたゝかにしもあらず保 御くし  
 のしたたかにもあらず麦阿  
 13 92 11 給へるたる保  
 13 92 11 ほとほとこそ麦阿

13 92 11 こちたくけうらにて露はかり ナシ保  
 13 92 11 こちたく ナシ麦阿  
 13 92 11 けうらにてきよらにて陽麦阿  
 13 92 12 けしきもなう けもなく陽保麦阿  
 13 92 12 さま 事陽保麦阿  
 13 92 13 いと ナシ保  
 13 92 13 いと いと保  
 13 92 14 うちまきはす うちまきるゝ保  
 13 92 14 さまにてさまに保麦阿  
 13 92 01 なしとなしなと保  
 13 93 01 いはんも いはんにも保麦阿  
 13 93 01 なのめにたにあらずたくひなきをみたてまつ  
 るにににるなのめならずきよらなるをみ  
 るに保  
 13 93 01 たくひ たくひも麦阿  
 13 93 02 しにるしみに入麦阿  
 13 93 02 このかの陽保麦阿  
 13 93 02 とまらなむとまりならん陽とまりなん  
 保とまるならん麦阿  
 13 93 02 おもほゆる 思ふ陽保麦阿  
 13 93 03 つかうまつり つかまつり保  
 13 93 03 なの陽なと保  
 13 93 03 おほゆる おもほしする麦阿  
 13 93 04 なにことも 何とも麦阿  
 13 93 04 おほしわかれます おほしもわかつ保 おもほし  
 わかれす麦阿  
 13 93 04 おほざるゝおほるる陽保 おほゆるる  
 陽 おもほしほるゝ麦阿  
 13 93 04 御心ち 御心陽保麦阿

13 93 04 しつめ給てしつめて保  
 13 93 05 御ことゝも 御事ともゝ陽 御ことも保  
 13 93 05 いにしへも いにしへ陽  
 13 93 05 おほす おもほす麦阿  
 13 93 05 ことも こともは陽 事保  
 13 93 06 いと ナシ阿  
 13 93 06 かうかく保  
 13 93 06 おりたては おりたては麦阿  
 13 93 06 しり給はさりける しり給はさりつる陽麦  
 阿しらぬ保  
 13 93 06 こと ナシ麦阿  
 13 93 06 すへて ナシ保  
 13 93 06 きしかたきゝかた麦  
 13 93 07 そのひとかく その夜麦阿  
 13 93 07 ありける ある陽麦阿  
 13 93 08 なれはなりければ麦阿  
 13 93 08 からをみつゝもえすくしかくてもひかすを  
 たにすこし陽保麦阿すこしすくし保麦阿  
 13 93 08 世中 世保  
 13 93 08 はるゝとさしも麦阿  
 13 93 09 所もなく 所もなくトナルカ麦  
 13 93 09 たちこみてかきりなく たちみちかきりもな  
 く保  
 13 93 09 なれとなれとん保  
 13 93 09 はかなきはかなき陽 はかなけなる保麦  
 阿  
 13 93 10 はかなく ほとなく陽  
 13 93 10 給ぬるも たまひぬるを保

13 93 10 いみしいみしう保 かなし麦阿  
 13 93 11 かゝりてけりて麦  
 13 93 11 おはしましけるををはしましける陽  
 13 93 11 つかしきいつくしき保麦阿  
 13 93 11 ものゝ心ものゝこゝろ保  
 13 93 12 けすさへけすも保  
 13 93 12 なかぬなかぬは麦阿  
 13 93 12 なかりけりなかぬりけり麦  
 13 93 13 ましてまいて麦阿  
 13 93 13 夢ちにまごふゆめの陽  
 13 93 13 よりもより阿  
 13 93 13 まろひまつまろひ麦阿  
 13 93 14 大将の君 大将陽保 大将殿麦阿  
 13 93 14 御はゝ君 御はゝ君の陽保 御はゝ君の陽母  
 君の麦阿  
 13 93 14 思いつるゝヨほしいつる保  
 13 94 01 ものゝもの陽麦阿  
 13 94 01 おほえけるおもほえける麦阿  
 13 94 01 月のかほの月のかほも麦阿  
 13 94 01 あきらかに明に保  
 13 94 01 おほえしをおもほえしを麦阿  
 13 94 01 こよひは今夜は保  
 13 94 02 けりナシ陽保麦阿  
 13 94 02 日はいとほなやかに月はいとのとやかに  
 陽  
 13 94 03 おほしおもほし麦阿  
 13 94 03 いとゝいと保  
 13 94 04 いとほしくかなしく麦阿  
 13 94 04 をくるとてもかくても麦阿

13 94 04 いくよかはなとかいく世をか麦阿  
 13 94 04 かゝるナシ陽  
 13 94 05 むかしよりのむかしよりかゝる陽 むかしの  
 麦阿  
 13 94 05 とけてまほしくとけてまほしう陽とけまほ  
 しく保麦阿  
 13 94 05 おもほせとおほしたてと陽麦阿 おほせと  
 保おもほしたてと麦阿  
 13 94 05 心よはき心よはきさまに保  
 おほせはおもほせは麦阿  
 13 94 06 このほとをすくさんとし給にナシ保  
 13 94 06 し給にねむし給に麦阿  
 13 94 06 むねのむねをのみ保 御むねの麦阿  
 13 94 06 せきあくるそせきあかるそ陽 せきあまるそ  
 保 せきあくるのみこそ麦阿  
 13 94 06 けるけれ麦阿  
 13 94 07 大将の君も 大将君も麦阿  
 13 94 07 御いみにナシ保  
 13 94 07 ちかくちかふ麦阿  
 13 94 08 さふらひて候給て陽保  
 13 94 08 心くるしく心くるしう保 くるしく麦  
 阿  
 13 94 08 御けしきを御けしきをも陽  
 13 94 09 きこえナシ麦阿  
 13 94 09 風のわきたちてかせの秋たちて陽 野わきた  
 ちて保麦阿  
 13 94 09 ふくけしき麦はけしき阿  
 13 94 09 ことことを陽麦阿  
 13 94 09 おほしいてゝおもほし出て麦阿

13 94 10 恋しくいみしくこひしく陽保麦阿「いみし  
 くいみしう麦阿」  
 13 94 10 おほえ給におもほえ給に麦阿  
 13 94 10 かきりかのかきり陽保麦阿  
 13 94 10 ほとこのほとの御事も麦阿  
 13 94 11 せしなとせしなとを陽保して麦阿  
 13 94 11 思つゝけ給におもひつゝけられて保  
 13 94 11 かなしければかなしみけれと麦かなしけれ  
 と阿  
 13 94 11 人めひと保  
 13 94 12 あみた仏ノとあみた仏に陽 あみた仏ノ  
 と麦阿  
 13 94 12 ひき給いひて保  
 13 94 12 かにまきはしてかすにてまきはし給  
 て麦阿  
 13 94 12 なみたのたまをはもちけちなみたのたまを  
 もちけち陽 なみたのいつるをもてけち保 な  
 みたの玉をもちち麦阿  
 13 94 13 給ひける給保  
 13 94 14 秋の夕の秋の夕へも陽  
 13 94 14 夢そなこりさへゆめそなこりまで陽 夢そ  
 なこりさへそ麦 夢そなこりさへ阿  
 13 95 01 ねん仏をは念仏などは保 念仏は麦阿  
 13 95 02 ほ花経なと御と経なと陽 法花せ法なとを  
 保  
 13 95 02 すせさせせさせ陽 すんせさせ保 よませ  
 麦阿  
 13 95 02 給給さま保

13 95-03 きりふたかりて きりふたかり麦阿  
 13 95-03 ありさまありさまを陽保麦阿  
 13 95-03 おほしつゝくる おほしめくらす保 おもほし  
 つゝくる麦阿

13 95-04 かゝみにかゝみにて陽  
 13 95-04 かけを かけより陽保麦阿  
 13 95-04 はしめて はしめ保

13 95-04 こと也ける ことなる契ありける保 ことなり  
 けるちぎり有ける麦阿

13 95-05 思しるへく おもひしらすへく保 思しりつゝ  
 麦阿

13 95-06 すくしてつみにすくしてつひに保 すこし  
 きつるに麦阿

13 95-06 行ききも ゆくさき陽 行きき去すえノ上カ  
 ラさきヲ書クカ「保

13 95-06 ためしたくひ麦阿  
 13 95-06 おほゆる おもほゆる麦阿

13 95-06 みつる おもふ保  
 13 95-07 こと ことも保

13 95-07 おもむきなんにおもむきなんには陽 おもふ  
 きなんに麦阿

13 95-08 さはり所さりと所陽 さはる所保麦阿  
 13 95-08 かく かつ麦阿

13 95-08 心まとひにては 御心まとひにて陽 心まとひ  
 にて麦 心まとひ給て阿

13 95-08 ねかはん ねかはん陽  
 13 95-09 みちにも 道に保麦阿

13 95-09 やましきを やましきを陽 ナシ保 つゝま  
 しきを麦阿

13 95-09 なのめに ナシ麦阿  
 13 95-09 わすれさせ わすれ行こゝろつつけ保  
 13 95-11 あらす あらて陽保  
 13 95-11 しけく しけつ麦阿

13 95-11 きこえ きこえさせ陽麦阿  
 13 95-11 おほしめしたる おほしいりたる保麦阿 おほ  
 し おもほし麦阿

13 95-12 なに事も 何事も保  
 13 95-12 めにも めにも「みヲ書キ始メテめニ直ス」  
 陽

13 95-12 とまらずとまらず麦阿  
 13 95-12 心にかゝり 心にのこり陽保 心にとまり  
 麦 心にとまり阿

13 95-12 給ことあるましけれと 給へき事もなけれと  
 ん保

13 95-13 人に人ノに陽 ナシ麦阿  
 13 95-13 ほけほけしきさまにいとほけかましくは  
 保 ほけノしきさま麦阿

13 95-13 みえし みえきこえし保  
 13 95-13 すゑに ナシ陽

13 95-13 かたくなしく かたくなはしく陽  
 13 95-13 心よはきまとひにてよはりまとひて陽 心よ  
 はきまとひに保

13 95-14 そむぎにける そむきて(にけり)陽  
 13 95-14 なかれ なかれて保麦阿

13 95-14 とまらんとまらん陽保麦阿  
 13 95-14 なをを陽 なをそ麦阿

13 95-14 おほしつゝむ おもほしつゝむ麦阿  
 13 96-01 心にまかせぬ 心ともせぬ保

13 96-01 ちしのおとゝ おほきおとゝも陽 おほきおと  
 保麦阿

13 96-01 あはれをも 物ゝあはれをも陽麦阿 ものゝあ  
 はれをもをかしき事も保  
 13 96-02 給ぬ 給はぬ陽保麦阿

13 96-02 御心 人保  
 13 96-02 ものし給物し給える陽保 物し給へき麦阿

13 96-02 ことを 事陽 事をのみ麦阿  
 13 96-03 ちおしく ナシ麦阿

13 96-03 おほして おもほして麦阿  
 13 96-03 いと ナシ保

13 96-03 とひとふらひ陽保  
 13 96-03 大将 大将殿麦阿

13 96-03 御はゝはゝの陽 御母の保 御母君麦  
 阿

13 96-04 おほしいつるに おもほし出るに麦阿  
 13 96-04 物かなしくものかなし陽 物あはれなり  
 保

13 96-04 おりに保折の事麦阿  
 13 96-05 きこえ かなしみ保

13 96-05 おほくも あまた おほくも保  
 13 96-05 給にけるかな 給ぬるかなと陽 給けるかなと  
 麦阿

13 96-05 をくれさきたつほとなき世なりけりやなとし  
 めやかなる ナシ陽

13 96-06 ほとなき ほとなき麦阿  
 13 96-06 なりけりなり保麦阿

13 96-06 など ナシ麦阿

13 96 06 たゝならねは たゝならねと保  
 13 96 07 くら人の少将 蔵人少将保麦阿  
 13 96 07 給たまへり保  
 13 96 07 ことなごまやかなきこえ こともはかノ  
 しくかき保  
 13 96 08 はしに ナシ麦阿  
 13 96 09 御返し 御返保 御返事麦  
 13 96 10 おもほえず おほえす陽  
 13 96 10 かなしき かなしきに麦阿  
 13 96 11 御心 心陽麦阿  
 13 96 11 まゝならば まゝならばは麦 まゝに阿  
 13 96 11 心よはくもと 心よはきとも陽 こゝろよはけ  
 にもと保 心よりけにもと麦阿 心よりはイ  
 けにもと阿  
 13 96 11 給つへき 給へき陽 たまへるへき保  
 13 96 12 御心さま 心さま保 御さま麦阿  
 13 96 12 ほとにとたひノの ほとにそたひノ陽保  
 麦阿  
 13 96 12 御とふらひのかさなりぬる ナシ陽  
 13 96 12 御とふらひの 御とふらひ保麦阿  
 13 96 13 ことゝことゝも陽  
 13 96 13 きこえ つし保  
 13 96 13 のたまひし のたまひし いる保麦阿  
 13 96 14 あひなう あいなく陽麦阿  
 13 97 01 をこりて をこり保  
 13 97 01 くるしき人 もくるしきことなと陽麦阿 くる  
 しきことなとあるひと保  
 13 97 02 すゝるなる そゝるなる陽 すゝるに保

13 97 02 人にもうけられ 人にうけられたまひて  
 保  
 13 97 02 給 給へる保  
 13 97 03 ほめられ心にくゝ ほめられんと麦阿  
 13 97 03 おりふしにつけつゝらうノしくありかたか  
 りし人の御心はへ けたかくらうノしく  
 りふしにつけてもあはれなりし人も御こゝろ  
 はせ保  
 13 97 03 つけつゝ つけつゝ陽  
 13 97 03 らうノしくりやうノしく陽  
 13 97 04 なりかしなれば保 なりしかは麦 ありしか  
 は阿  
 13 97 05 つけつゝ つけて陽 つけつゝも麦阿  
 13 97 05 おとさぬはなし おとさぬぞ 人はなきし  
 陽  
 13 97 05 思なくさむへき世なし 思ひのとまるへきよ  
 なし陽 おもひのとまるへきよもなくかなし  
 きに保 思のとむるはなし麦阿  
 13 97 06 つかまつり つかまつり陽麦阿  
 13 97 06 なれつる なれし保  
 13 97 06 人ノ人ノは陽麦阿 ひととは保  
 13 97 06 のこれらの これるはアルカ 麦  
 13 97 07 也 なりて麦阿  
 13 97 08 思たつも ありけり 思たつ事も あり麦阿  
 13 97 08 れいせん院 れんせ ん陽 冷泉院保麦  
 阿  
 13 97 08 きさいの宮 后宮保麦阿  
 13 97 08 よりも より保麦阿  
 13 97 08 御せうそ 御ふみ保

13 97 09 ことゝも ことゝもを保麦阿  
 13 97 11 侍ぬると 侍と陽  
 13 97 11 ものおほえぬ 物もおもほえぬ麦阿 物もおほ  
 えぬ阿  
 13 97 12 いふかひあり ゆふかひあり陽 いふかひあら  
 むかたの保  
 13 97 12 かたのなくさめをりふしのなくさめ  
 保  
 13 97 12 こぞこぞは陽  
 13 97 13 いさゝかの いさゝか陽保 いさゝかの麦阿  
 13 97 13 物まきるゝやうに まきれ所に陽麦阿 まきる  
 ゝやうに保  
 13 97 13 おほしつゝくるにも おほしつゝけても保 お  
 もほしつゝくるも麦阿  
 13 97 13 なみたの なみたのみ陽  
 13 97 13 こほるゝを こほるゝをノしこのひたまふ  
 保 こほるゝをおしのこひ麦阿  
 13 97 14 いとまなくいとまなくて保  
 13 98 01 我秋はてぬ わかあきはてぬ保 われあきはて  
 ぬ麦阿  
 13 98 01 つねならぬよに つねならぬよを陽  
 13 98 02 給ひても 給て陽  
 13 98 02 うちなかめて うちなかめたまひて保麦  
 阿  
 13 98 02 おはす ナシ保 おはする麦阿  
 13 98 02 おほされす おもほされす麦阿  
 13 98 02 われなから ことのほかに ナシ保  
 13 98 03 ほれノしく ほのノしく 麦 ほれノしく

阿  
 13 98 03 おほししらるゝおもほししる麦阿  
 13 98 03 おほかる ほかる陽  
 13 98 03 まきはしにまきはし阿  
 13 98 03 女かたにそ女方陽をんなかたに保 ねうは  
 うなどの麦阿  
 13 98 03 おはします つとひ給麦阿  
 13 98 04 御まへに御まへにも保 御前に麦阿  
 13 98 04 もてなしてもてなし給て陽 したまひて  
 保  
 13 98 04 のとやかにしめやかに保  
 13 98 04 をこなひ給 ナシ陽  
 13 98 04 ちとせをも千とせも陽  
 13 98 05 おほししかとおもほししかと麦阿  
 13 98 05 なりけるなる保  
 13 98 06 いまは今はたゝ麦阿  
 13 98 06 ことゝに ことに陽  
 13 98 06 まきるましくのちのちをまきるまじきを

こなひにと保 まきるましう後世をとをこな  
 ひを麦阿  
 13 98 06 おほしたつ おもほしたつ麦阿  
 13 98 07 たゆみなしたゆむをりなし保  
 13 98 07 人きゝをはゝかり給 人きゝにしははゝか  
 り給こと保  
 13 98 07 あちなかりける あいなかりける 保八えノ  
 上カフイヲ書ク陽保麦阿  
 13 98 07 事とも事なとも陽 事保 事なとも麦阿  
 13 98 08 はかゝしくかひゝしう麦阿  
 13 98 08 ことゝも 事陽麦阿 ことなとも保  
 13 98 08 なかりければなりければ麦阿  
 13 98 08 大将の君なむとりもちてつかうまつり給け  
 る ナシ麦  
 13 98 08 大将の君 大将君保阿  
 13 98 08 なむとりもちてなん(と)り(も)ちてとノ上  
 カランヲ書ク陽  
 13 98 09 けふやとのみ 今日のみやと陽 今日やとの

み今日や二削訂カ保  
 13 98 09 わか身も 我御身も保 我身もかきりなる麦  
 阿  
 13 98 09 せられ給せられ給してノ上カラせられヲ書  
 ク陽  
 13 98 09 おほかるを おほかるをは阿  
 13 98 09 はかなくてつもりにける はかなくつもりけ  
 る陽  
 13 98 10 のみゝのみ陽 ナシ麦阿  
 13 98 10 おほし おもほし麦阿  
 13 98 10 ときのまなくをりなく保 時のまもなく  
 阿  
 13 98 11 こひきこえたまふ ひかすにそへてこひきこ  
 え給陽 日かすにそえてこひきこえ給事いみ  
 しくたくなくなんそらの御中らひにみなお  
 もひいてきこえたまひける保 あけ暮の日か  
 すにそへてこひ聞え給麦阿